

British Hills

く研修参加者ご案内> 新型コロナウィルス感染症対策版 (2022.9.1 改定版)

● 神田外語グループ

——目次一

新型コロナウィルス感染症対策	1
宿泊施設について	1
宿泊棟の名前と由来	1
場内案内図	2
	3
宿泊棟では	4
◆ 体育館について	4
	5
	5
	5
	5
STUDENT GUIDE <各施設の営業時間> <電話番号> <喫煙と飲酒の禁止> <モーニング・コールのセット> <緊急時には> <自然や野生動物との共生・共存> <貴重品の管理>	6
RULES & MANNERS <マナーハウス・バラック内では> <食事会場では> <宿泊棟では>	7
MORE INFORMATION ····································	7
研修プログラム参加者 持ち物リスト	8
●ご担当の先生方は確認をお願いします ····································	9

ご滞在の皆様が安心して研修に臨めるように、ブリティッシュヒルズでは、文部科学省、全国外国語教育振興協会のガイドラインに準じて、3 つの密(密閉空間、密集場所、密接場面)を防ぐ対策を行っております。

皆様にも<u>ご来館前の健康チェック、滞在中毎朝の検温実施、マスクの常時着用、手洗い・うがい、アルコール消毒の慣行</u>に ご協力いただけますようお願いいたします。

密閉空間の防止

- ・各教室、ホールの十分な換気
- ・施設、備品の消毒の徹底

密接場面の防止

- ・スタッフ、教員、生徒のマスク着用
- ・食事の提供方法の変更
- ・密接が必須となる活動の提供中止

密集場所の防止

- ・密集が予想される場面の回避
- ・食事、レッスンの時のレイアウト変更
- ・会話時のマスクの着用

健康管理

- ・来館前の健康チェック
- ・マスク着用、手洗い・うがい、消毒の慣行
- ・毎日の検温による健康チェック

金宿泊施設について

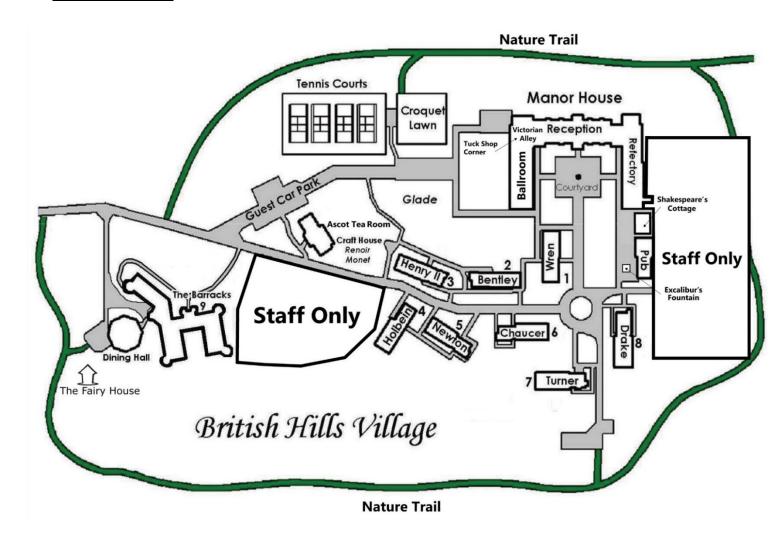
- 1. シャワールーム、洗面化粧台、トイレは各階のバスルームにあります。原則ご自分の階のバスルームをご利用ください。 また、共用トイレはマナーハウス内3ヶ所(ウェストウィング側 1 階・2階、イーストウィング側1階)にもあります。 バラックエリアでのレッスン時は、隣接するダイニングホールのトイレをご利用ください。他の皆様がお泊りの宿泊棟のバス ルームのご利用はご遠慮ください。
- 2. 各宿泊棟にあるラウンジは朝7時から夜23時までご利用可能です。コーヒー、紅茶をセルフサービスでお飲みいただけます。 退室時にはゴミをきれいに片付けてください。
 - 但し**9:00~17:30は教室として使用されることがあり**他団体生徒のレッスンが行われる場合もございますので、ご承知おきください。
- 3. お部屋の電話は外線としてはご利用いただけません。外線をご利用の際は公衆電話をお使いください。公衆電話は、マナーハウス内アンバサダーズホール横、クラフトハウス前の電話ボックスに設置してあります。
- 4. 各宿泊棟および Shakespeare's Cottage には飲み物の自動販売機が設置してあります(日本円のみ使用可)。

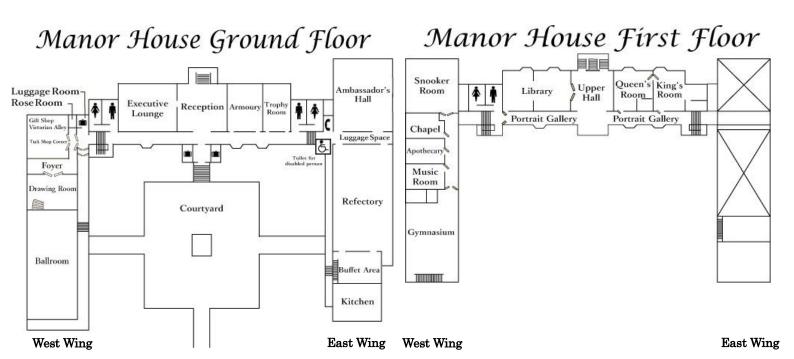
★宿泊棟の名前と由来

①Wren	レン棟	17 世紀ロンドン大火後、町の復興に尽力。オックスフォードの建築学者	スチュワート様式	
②Bentley	ベントレイ棟	17 世紀ケンブリッジ大学のカリキュラム体系の確立に貢献した大学教授	スチュワート様式	
③Henry Ⅱ	ヘンリー2 世棟	12 世紀イングランドをヨーロッパの国際政治の重要な位置に据えたイングランド国王	ヨーマン様式	
4 Holbein	ホルバイン棟	15~16 世紀ヘンリー8 世時の有名な宮廷画家。 今も絵の具にその名が残る。	チューダー様式	
(5)Newton	ニュートン棟	万有引力を発見した 17 世紀英国を代表する物理・天文・数学者	スチュワート様式	
6Chaucer	チョーサー棟	ーサー棟 13~14 世紀英国を代表する詩人。代表作は「カンタベリー物語」。英詩の父と称される人物		
⑦Turner	ターナー棟	18世紀主観的かつ自由な描写で知られるロマン主義の風景画家	ジョージアン様式	
®Drake	ドレイク棟	15~16 世紀英国として初めて世界一周を果たした船乗り	チューダー様式	
	バラック棟	16 世紀チューダー期の英国に残る古城をモデルとして設計、その昔、騎士や兵士が居住した重厚な城壁内の空間を、現代のパブリックスクールとして甦らせた建築物		

※ブリティッシュヒルズは 1 校1館制・1棟1校制ではありません。同宿の他団体や学生以外の個人客の方々への配慮 を通して異文化理解・マナー学習の機会としてください。

場内案内図





宿泊棟内案内図

Dormitory Type (ドミトリー棟):全4棟 54室 (正ペッド 110 台+エキストラベッド)

バスルーム(Shower Booth, Toilet, Sink)は各階ごとに共同利用です。

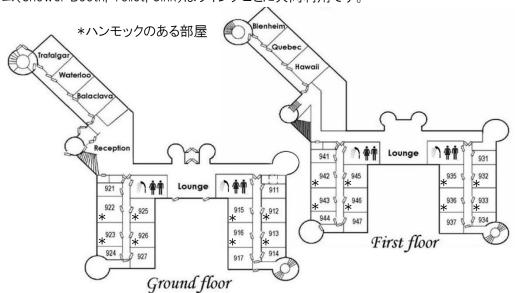
ルームナンバーの3桁が 下記のように部屋を表します。 (例)127号室は、 1号棟(Wren)の2階の7号室です。

完全 1 棟 1 校制ではありません。 同棟内に他の方が お泊りの場合があります。



Barracks (バラック棟 911-947):全4ウイング 28 室(うち引率室 4 室) (正ベッド 88 台) (1 ウイング:4 人部屋×4, 3 人部屋×1, 2 人部屋×1, 引率部屋×1, 計 7 部屋)

バスルーム(Shower Booth, Toilet, Sink)はウイングごとに共同利用です。



Standard Type (スタンダード棟):全4棟36室 (正ベッド81台+エキストラベッド)

バスルーム(Bath Tub, Toilet, Sink)は客室内にございます。

ドミトリー棟、バラック棟からスタンダード棟への ルームアップグレードは宿泊単価プラス ¥3,000/泊になります。

6号棟(チョーサー)、7号棟(ターナー)、 8号棟(ドレイク)の各11号室(Luxury Suite)および 各13号室(Deluxe Suite)は特別室のため通常、 団体研修にはご提供いたしておりません。



命宿泊棟では

~ご協力ください~ブリティッシュヒルズは「本物の英国」を再現した研修施設です。皆様方一人一人のマナーがその雰囲気や環境を作ります。いつも皆様が快適に利用できますように、以下のことを守りください。

- 1. <u>宿泊棟の入口にアルコール消毒液を設置しておりますので、入退出のたびに手指の消毒にご協力をお願いいたし</u>ます。
- 2. **お部屋では定期的に窓を開けて換気を実施してください。**窓の開閉方式は伝統的なイギリスのデザインによるものです。強い風で窓が壊れることのないように、必ず「開閉」印のある位置でロックしてください。また、外出の際は、雨に備えて窓を閉めてください。
- 3. 施設内に置いてある家具や装飾品等は英国を再現する重要な要素になっています。大切に扱ってください。決して傷つけたり、持ち帰ったりしないでください。
- 4. 各部屋のヒーターの温度は 26 度以上にセットしないで下さい。温風が出ますので、ヒーターの前にはものを置かないで下さい。また、エアコンは冷房専用となっております。お部屋のリモコンで温度を調節できますが、冷え過ぎ防止設定にしておりますので、表示温度を下げても一定温度以下にはなりませんのでご了承ください。(リモコンは夏期のみ設置)
- 5. お部屋を出る際には、必ず電気を消して下さい。
- 6. 宿泊棟の壁と床は建築の特性上、音が通ります。周りの迷惑にならないように大きな声で話したり階段を駆け上がったりして音を立てないように注意して下さい。
- 7. 朝、部屋を出る際には整頓してから教室へ移動して下さい。客室係がベッドメイクや清掃の目的でお部屋に入ります。特に貴重品は室内に放置しないでください。
- 8. 宿泊棟入口玄関の二重扉は必ず閉めてください。特に降雪期には開け放つと雪が建物の中に吹き込んで積もってしまいます。
- 9. 出発日に部屋を出る際には、**部屋の鍵は開けたままにしておいてください。**使用したタオル類は入口付近にまとめてください。忘れ物に注意し、不要なものはゴミ入れに入れてください。
- 10. 出発日のチェックアウトは午前9時までです。必ずこの時間までに、鍵をレセプション(受付)に直接返却してください。万が一、部屋の鍵を紛失した場合には、新品と交換するため 6,600 円(税込)いただきます。
- 11. 各自の自己管理で部屋を出るときや就寝時には必ず鍵をかけてください。
- 12. 夜間には、警備員が数時間おきに宿泊棟内を見回りに入ることがありますので、予めご承知おきください。
- 13. バラック棟(9 号棟)のサブエントランス(ラウンジ前)は冬季(12 月~4 月)は、施錠いたしますので、メインエントランス(ダイニングホール前正面入り口)をご利用ください。
- 14. 雨天時は、宿泊棟やマナーハウス、バラックなど各施設に設置した傘をご利用いただけます。定期的に消毒を行いますので使用後は傘立てに返却してください。

◆体育館(Gym)について

- 1. 体育館は密集を避けるため、<u>定員 20 名</u>を目安とさせていただきます。利用を希望する際は、<u>レセプションにてご利用人数・お名前を記入していただき人数を調整させていただきます。また、ご利用時間は 1 時間とさせていただきます。</u>
- 2. レセプションでバドミントン、卓球の用具を無料でお貸し出しいたします。定期的に消毒作業を行うため、使用後は必ずレセプションまで返却して下さい。
- 3. 体育館には更衣室がありませんので、着替えはご自分の部屋で行ってください。
- 4. 体育館では、体育館用の運動靴に履き替えてください。靴なしでの利用は滑って危険です。
- 5. 安全管理上、フリータイム中には体育館内でのボールの使用は禁止といたします。

検業に関して

- 1. <u>授業中はマスクの着用にご協力ください。</u>また、教員のマスク着用、フィジカルディスタンスに配慮した座席配置、 定期的な換気の実施、備品の授業毎の消毒作業を行います。
- 2. レッスンの種類によっては、安全衛生上の観点から当面の間休止するものもございます。
- 3. 授業は時間厳守で行われます。絶対に遅れないようにしてください。もし、体調が悪い場合には、必ず引率の先生に欠席する旨を伝えてください。
- 4. レッスンでは英和辞典をお持ちになれば適宜ご利用いただけます。(電子辞書、iPad、スマートフォンも利用可)
- 5. フリータイムアクティビティ Challenge に参加する場合には、マスクの着用にご協力ください。

◆体調面について

- 1. 発熱や嘔吐、倦怠感などの症状がある場合はすぐに学校の先生、あるいはレセプションまで連絡してください。予備室を手配し、学校の先生と協議の上、その後の対応について決めさせていただきます。
 - ※救急病院、保健所の連絡先は裏表紙に記載しております。
- 2. 夏期には熱中症の予防として、十分な水分補給をお願いいたします。マイボトルを持参していただければ、パブ前のエクスカリバーファウンテン(給水場)で水補給ができます。(ご宿泊棟の洗面台の水もご利用いただけます。)
- 3. 急な体調不良、怪我をした場合はすぐに引率の先生へ連絡、または直接レセプションまでお越しください。万が一のけがや発熱などの応急措置に備えて救急箱を準備しております。
- 4. ブリティッシュヒルズは標高 1,000 メートルの山の上にあります。麓の医療施設までは車で約1時間かかります。
- 5. 施設内はバリアフリー仕様の構造ではありません。健康管理上もしくは運動機能上、特別な配慮が必要なお客様のお受け入れについては、事前に十分な情報提供をいただきご相談させてください。
- 6. 食品アレルギー等で健康上の配慮が必要な場合には、必ず所定の書式にて申告をお願いいたします。特別な事情のある方は担当までご相談ください。食材手配の都合上、ご出発 3 週間前までに</u>お申し出ください。
- 7. 寒冷期(11月下旬~4月上旬)にご利用の場合には、防寒対策として厚手の下着、マフラー、手袋をご用意ください。冷えによる消化器系および泌尿器系の異常を来たす原因ともなりかねませんので、女子は、スカートの場合にはタイツもしくはレギンスの着用をお勧めします。(制服の上着に各自別のスラックスを組み合わせていただいても結構です。)

また、当地は、福島県中通り山間部の豪雪地帯に位置しております。専用車輌や手作業による除雪を行うとともに、 融雪剤散布等、日夜みなさまの安全歩行の確保に努めておりますが、時として路面の凍結により通常の歩行が困 難な場合もございます。スノーブーツ等滑りにくい靴をご用意の上、施設内歩行時には十分お気をつけください。

◆服装について

- 1. メインダイニング・リフェクトリーでのディナー時にはドレスコードがございます。学生服着用を基本として、制服でない場合にはジーンズ、トレーニングウェアなどはラフな服装はご遠慮ください。ご引率の先生もジャケット又は、ワンピース等のご着用をお願いいたします。
- 2. 制服は節度を持って着用しましょう。極端なミニスカートや腰下げズボン、シャツをズボンの外に出すなどは避けてください。 ネクタイ、リボンも正しく着用してください。
- 3. 朝食・昼食時や授業中はカジュアルな服装でも構いません。但し、学生らしい身だしなみをこころがけ、だらしない着方や靴の履き方、肌の露出、トレーニングウェアは謹んでください。
- 4. 各部屋に備え付けてあるマントを利用できます。雪、雨、泥などで汚したり濡らしたりすることがないように注意してください。また、雪遊びをする時にはマントは使用せず、自分の防寒着に着替えましょう。チェックアウト時にマントは必ず元の場所に戻してください。使用後は消毒作業を行っております。

食事について

- 1. <u>お料理はエンボス手袋を着用の上、トングを使ってお好きな料理をお取りいただくブッフェ形式でのご提供となります。料理のおかわり、お手洗いなどで席を離れる際は、マスクの着用をお願いします。</u>
 - ※パブではトレーの使用はございません。
- 2. テーブルマナー付きコースディナー、フォーマルなコースディナーをご希望の場合は、リフェクトリーがお食事会場となります。

STUDENT GUIDE

<各施設の営業時間> ※季節等の都合により若干の変更があります。ご了承ください。

レセプション(マナーハウス)	7:00-22:00	朝食*	7:00-9:00
ビクトリアンアレー(ギフトショップ)		昼食*	11:30-14:00
※特定日:3 月、6 月、9 月、12 月の各末日は棚卸のため 18:00 閉店	8:00-19:00	夕食*	18:00-20:00
777ml= 4 11 1	10:00-17:30	※学生団体によって食事の時間が異なります。 食事の場所と時間は必ずスケジュール表(到着後に配布) でご確認ください。 ※決められた食事時間を守りましょう。	
アスコットティールーム	(冬季休業日あり)		
各宿泊棟のラウンジ	7:00 -23:00		
フォルスタッフパブ(小中高生用時間帯)	18:00-22:00		
スヌーカールーム(18才以上)*高校生を除く	20:30-22:00		

<電話>

- 1. 緊急時は 9(レセプション)をプッシュしてください。
- 2. 引率の先生の部屋やその他の客室へかける時は部屋番号の前に 3 をつけます。 (例: 944 号室⇒3944)

<喫煙と飲酒の禁止>

- 1. 施設内は所定の場所を除き全面禁煙です。歩行しながらの喫煙、吸殻の投げ捨ても厳禁です。
- 2. 喫煙は、マナーハウスウェストウィング脇の指定区画のみ可能です。
- 3. 宿泊棟内へのアルコール類の持ち込みは禁止です。もちろん未成年の飲酒・喫煙は堅くお断りします。

くモーニング・コールのセット>

- 1. 受話器をとって 12 をプッシュし、続いて起きたい時刻を 4 ケタでプッシュしてください。 (例)朝 7 時(07:00)に起きたい場合: 120700
- 2. 解除したい場合は、受話器をとって「13」をダイヤルします。

く緊急時には>

万一、非常ベルが鳴った際、アウンスによる避難指示に従い、避難場所のお客様駐車場(P2: Guest Car Park)に避難してください。アナウンスは英語と日本語で行います。

<自然や野生動物との共生・共存>

周囲は豊かな自然に恵まれています。周辺の森では熊の出没情報もあります。散策する際は、万一に備えてベルなど の高い音の出るものを携行し、事前に自分の存在を知らせましょう。危険な遭遇を回避できるとされていますが、各人 が十分に注意してください。

※特に熊は高周波を嫌います。携行用ベルはレセプションにて貸し出します。(数に限りがあります。)

<貴重品の管理>

所持品の盗難、破損、紛失等の責任は一切負いかねます。部屋を出る際は必ず鍵をかけてください。多額の現金 高価な品の持ち込みは控えましょう。

※セーフティボックスの利用をご希望の際は、学校で「貴重品袋」等をご準備するなど、ひとまとめにしていただければ ご利用が可能です。

RULES & MANNERS

〈マナーハウス・バラック内では〉

- 1. 密集を避けるため、1ヶ所に大勢で集まることは控えてください。
- 2. 大きな声で叫んだり、廊下を走ったり、ソファーで寝そべったりするのは他のお客様の迷惑になるのでやめましょう。
- 3. マナーハウス・バラック内ではレッスンを行っているため、携帯電話はマナーモード(消音)に設定し、通話は控えてださい。
- 4. マナーハウス 2 階の見学は学生のみではできません。引率の先生や大人の方の同伴が必要です。

<食事会場(リフェクトリー・パブ)では>

- 1. <u>食事会場では対面による飛沫を防ぐため、リフェクトリー・パブともに、飛沫防止対策として向かい合うテーブルの中</u> <u>央にアクリル板を設置いたしております。</u>また、黙食をベースにお食事中の会話等は慎んでいただき、感染防止対 策にご協力いただきますようお願い申し上げます。
- 2. コート類は会場内には持ち込まず、会場入り口の廊下のフックにかけてください。
- 3. <u>食事会場への入場時には手のアルコール消毒・マスクの着用をお願いいたします。入場後一旦着席していただき、</u>順番にご案内いたします。
- 4. お料理はエンボス手袋を着用の上、トングを使ってお好きな料理をお取りいただくブッフェ形式でのご提供となります。お皿をトレーに乗せてお進みいただきお料理を取った後はご自分のお席にお戻りいただきます。料理のおかわり、お手洗いなどで席を離れる際は、マスクの着用をお願いします。なお、パブではトレーの使用はございません。
- 5. ブッフェ終了時には、お済みの方から順番に食器類を返却口へお持ちください。一斉に終えられますと返却口が混み合いますので、ご注意ください。
- 6. 食事以外の目的で出入りすることは慎みましょう。他のお客様がお食事中です。
- 7. 食事開始時刻は必ず守ってご着席ください。お食事が始まった後は席を立ってお手洗いをご利用いただいて構いません。

<宿泊棟では>

- 1. 早朝や夜は静かに過ごしましょう。特に深夜23時から翌朝 7 時の騒音は他の人の迷惑になります。23 時以降は、ナイトガードが宿泊棟内を巡回いたします。
- 2. 翌日の授業で居眠りなどしないように早く休みましょう。
- 3. お部屋のスリッパは宿泊棟内用です。スリッパのまま外(教室を含む)に出ないでください。
- 4. 室内に設置の**家具類(ベッド、机、椅子、サイドテーブル等)の移動は厳禁**です。家具や床材の破損や怪我につながります。

MORE INFORMATION

くブリティッシュヒルズポンド>

誠に勝手ながらブリティッシュヒルズポンドへの両替は衛生上の観点から当面、中止させていただきます。

<ビクトリアンアレー(ギフトショップ)- Victorian Alley> 営業時間 8:00~19:00

- 1. マナーハウス内にある Victorian Alley では、ビスケット・チョコレート・アクセサリー・絵葉書、ブリティッシュヒルズオリジナル商品など英国に関連したお土産を多数取り揃えております。
- 2. ビクトリアンアレーでは、混雑時に入場制限を行う場合がございます。ご了承ください。一度に 30 名程度までが目安になります。
- 3. 誠に勝手ながら Tuck Shop Corner は衛生上の観点から当面、中止とさせていただきます。

<パブ- Falstaff Pub> 学生ご利用時間 18:00~22:00

- 1. フォルスタッフパブはカジュアルな服装でのご利用が可能です。外国人スタッフが居合わせたときは気軽に会話を楽しむこともできます。20歳未満の皆さんは、バタービールをはじめノンアルコールドリンク等を英語で注文したり、英国伝統のパブゲームを体験できます。
- 2. フォルスタッフパブでは、密集を避けるためにレイアウトの変更を行っておりますが、混雑時に入場制限を行う場合がございます。ご了承ください。

研修プログラム参加者 持ち物リスト

当施設の周辺には一切お店などがありませんので、今回の研修に参加される方は事前に必要と思われるものは持参して下さい。

衣類 夕食会場では、制服かセミフォーマルの服装でお願いします。(ご引率者様、随行の皆様含め)

- *着替え(下着類) *寝間着(パジャマ類) *普段着(フリータイム時)
- *ディナー時の服装(高校生以下の皆様は基本的には制服)

例: スーツかジャケット類/白いワイシャツかブラウス/濃い目の色のスラックスかスカート、男子はネクタイ

- *スポーツウェア(スポーツレッスンを行う場合)
- *運動靴(ブリティッシュヒルズは山の中にあります。散策路を歩く時やオリエンテーリングをする時、運動をする時にはスニーカー等の運動靴が必要になります)
- *体育館用運動靴(スポーツレッスンやフリータイムでジムを利用する人)

チェックアウト前はお部屋のタオルを使えます。必ずまたお部屋へ持ち帰ってください。

- ★タオル交換は 2 日に 1 回の交換となります。お部屋には「バスタオル」と「フェイスタオル」の2種類を1枚ずつ ご用意いたします。室内にはタオルハンガーを備えていますので活用してください。
- ★朝晩はとても冷え込みますので夏でも必ず長袖の衣類を持参して下さい。冬季には積雪がありますので、防寒具や コート、スノーブーツ等の滑りにくい履物でお越しください。

その他必携品 スタッフに皆様の名前がわかるように名札を準備してきてください。形式は自由です。

滞在中はいつも胸につけておいてください。

※オプションで「研修用名札&ブリティッシュヒルズオリジナル書類ホルダー」を販売しております。 事前に担当までご相談ください。

- *体温計
- *マスク
- * 歯磨きセット
- *マイボトル
- * ハンカチ
- *筆記用具 ★到着時オリエンテーションですぐに使います。大きな荷物とは別に手元にご用意ください。
- *辞書(任意)
- *保険証(原本)-救急病院では原本のご提示が必要になります。
- *常備薬(風邪薬、胃薬、絆創膏、他)
- *名札一アルファベットで名前(ファーストネームだけでも OK)を書いたものを用意してください。

色、デザインは自由に、わかりやすいものを!

- *フェイスシールド ※フェイスシールドの着用は任意となります。滞在時に着用をご希望される場合には、 当館にてご購入いただくことも可能(税込み¥200)ですので担当までお申し付けください。
- *はさみ・のり(対象レッスン受講者) ※ご用意できない場合はブリティッシュヒルズで準備いたします。
- ★バスタオル・タオル・スリッパは各部屋に、シャンプー・リンス・ボディソープはシャワールームに、 ヘアードライヤーは洗面所に備え付けてあります。
- ※個人のドライヤーの持ち込みはご遠慮ください。電圧不足により停電になる恐れがあります。

●ご担当の先生方は確認をお願いします

- 1)生徒様の健康管理について
- <u>出発前に参加者全員の検温を行っていただき、発熱や咳、倦怠感などの症状がある参加者には来館を控えていただくようお願いいたします。</u>
- 滞在中も毎朝参加者全員の検温を行っていただき、体調不良者の有無をレセプションスタッフ、または団体アテンド担当スタッフまでご報告をお願いいたします。
- 滞在中は参加者全員にマスクの常時着用、手洗い・うがい・アルコール消毒の慣行についてご指導をお願いいたします。
- 2)お弁当の持込みについて
 - 食品衛生管理上および感染症を含む健康管理の一環として、お弁当のお持ち込みはご遠慮いただいております。何卒ご理解ご協力を賜りますとともに、レストランでのランチメニューの利用も併せてご検討ください。
- 3) 宅配便のご利用: 宅配便でブリティッシュヒルズ宛に予め荷物をお送りいただけます。 **宛名は「ブリティッシュヒルズ** レセプション気付」と明記し、明細欄には「学校名」と「到着日」を必ず記入してください。 受取は到着時にアテンド担当者もしくはレセプションで承ります。 出発時にブリティッシュヒルズから着払いにて送ることも可能です。 但し、宅配便のご利用が大量になる場合には、必ず準備段階で担当者にご相談ください。
- 4)ルームキーの管理: 「鍵は必ず持って出ること」をご指導いただきますようお願いいたします。お部屋の鍵は1室につき2本ご用意しております。滞在中お部屋を出る際には必ず施錠し、鍵はなくさないように各自で大切に保管してください。お部屋に鍵を置いたまま出てしまうと、ルームメイトが鍵をかけたことにより、お部屋に入れなくなることがあります。また係員の巡回清掃後には、防犯上鍵をかけさせていただきます。ご注意ください。
- 5)研修中の写真・ビデオの撮影: レッスン進行を妨げない範囲で可能です。 貴校の行事記録および広報資料としてお 役立ていただければ幸いです。 但し、撮影時には担当教員に一言お声かけください。 また、教室外では他のお客様 がはっきりと写らないようご配慮ください。
- 6)客室係の入室:滞在中は客室係が入室してベッドメイク、ごみの回収およびタオル交換の作業を行いますので、部屋を出る際は私物を整理しておくようご指導ください。特にお財布等の貴重品は常に身につけるか鍵のかかるスーツケース等にしまうなどして決して放置しないようにお願いいたします。客室係がドアを開けて室内を確認した際、お財布等が目に入った場合は入室せず、作業を行いません。またベッドの上に何か物が置かれていた場合は「ベッドに触れないでください」というサインだと捉え、ベッドメイクはいたしません。私物の移動による破損・紛失等のトラブル防止の観点からもご注意ください。タオルについては濡れたままベッドの上に放置することは避け、入口付近(床でも構いません)にひとまとめにしていただきますようご協力をお願いいたします。なお、シーツは地球環境保護の観点から、滞在期間中交換なしで同じものをご使用いただきます
- 7)バスルームには予備のバスマットをご用意しております。各自で適宜バスマットの交換をお願いいたします。
- 8)食事会場ご利用に際してのお願い:個人・団体を問わず他のお客様もご利用になりますので、先生方には次の点にご配慮、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
 - ・食事会場での集合時は、入り口での密集を避けるため、速やかな入場にご協力をお願いいたします。
 - ・食事会場入場時にはアルコール消毒の徹底をお願いいたします。
 - ・食器の返却時には、密集を避けるため、お済みの方から速やかな返却をお願いいたします。
 - ・ 食事会場でのマイクのご利用はご容赦ください。(ご希望の場合は事前にお申出下さい)
 - ・お食事後の生徒指導、打ち合わせには、パブ、宿泊棟ラウンジ等をご利用ください。
 - ・アレルギー対応のある生徒様には着席後、個別にご案内をいたします。生徒様へ伝達をお願いします。
- 9)緊急時の対応について
 - 万一、非常ベルが鳴り、避難指示があった場合は、生徒様をお客様駐車場に誘導してください。アナウンスが入ったらよく聞いて指示に従ってください。 また、ブリティッシュヒルズでは敷地内全域にわたり Wi-Fi 環境を整備しております。緊急時(自然災害に伴う緊急速報、J アラート発信)の情報についてはお手持ちのモバイル端末にてご確認いただけます。ブリティッシュヒルズでは、館内放送を通じて必要な情報の提供を行っております。また、ブリティッシュヒルズ施設内の被害状況や避難誘導についてお知りになりたい場合は代表電話 0248-85-1313、施設内からは内線 9にお問合せ下さい。 24 時間対応しております。
- **引率の先生にお願いする事項(総括)**: 別紙 **30 項目チェックリスト**に詳細をまとめてあります。準備段階での事前指導、現地にての生活指導に役立ててください。

施設概要

施 設 名 British Hills ブリティッシュヒルズ

所 在 地 〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8

TEL:0248-85-1313 / FAX:0248-85-1300

交 通 道路(東京より東北自動車道利用、約3時間)

鉄道(JR東京駅より、東北新幹線「新白河」駅まで約1時間20分+車約40分)

収 容 人 数 280 名

旅館業許可証 須保第785号

防 災 設 備 火災報知器有、非常灯、非常ベル(以上、所轄消防署による立入り検査・点検済)

救 急 病 院 白河厚生総合病院/福島県白河市豊地上弥次郎 2-1(TEL:0248-22-2211)

警 察 署 須賀川警察署/福島県須賀川市八幡 19-7(TEL:0248-75-2121)

保 健 所 県中保健福祉事務所/福島県須賀川市旭町 153-1(TEL:0248-75-7800)

消 防 署 須賀川地方広域消防組合湯本分遣所/

福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字五倫林山4(TEL:0248-84-2112)

<体調不良者に新型コロナウイルス感染の疑いがあると思われる場合>

まずは最寄りの医療機関にご相談いただき、相談先に迷う場合には「受診・相談センター」に相談いただきます。 なお、詳細は弊社スタッフにご相談ください。

◆弊館最寄りの医療機関及び受診・相談センター連絡先

かねこクリニック/西白河郡西郷村字道南東 11 (TEL:0248-24-3111)

白河厚生総合病院/白河市豊地字弥次郎 2-1(TEL:0248-22-2211)

受診・相談センター(TEL:0120-567-747)

(2022.9.1 改訂)



株式会社ブリティッシュ・ヒルズ

現地研修施設 〒962-0622 福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草 1-8

TEL:0248-85-1313 FAX:0248-85-1300

東京オフィス 〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-13-9

TEL:03-3258-5847 FAX:03-3258-5848

ホームページ https://www.british-hills.co.jp